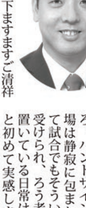
第14号 2026年(令和8年)

くじらい通信

発行
足立区議会議員 くじらい 実
〒121-0807 足立区伊興本町2-2-30
TEL 03(3855)0752
FAX 03(3855)0758

ご挨拶



春寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。新しい年を迎えまして、本年も皆様にとって素晴らしい一年になりますようご祈念申し上げます。

昨年は東京都議会議員選挙で自公議院議員選挙が行われ、また10月には高市総理大臣が初の女性総理大臣として就任され、政治的に大きな変化のあった一年でした。そして1月にはいよいよ本格的な選挙となりました。私自身も足立区議会由民主党の副幹事長として団長、幹事長をお支えするとともに、代表質問や決算特別委員会における課題から竹ノ塚駅周辺のまちづくり推進で幅広く、区民目線の質問が出来たと思います。

特に印象に残っているのは東京開催となったデフリンピックで、開催一〇〇年が日本でのみくれもご愛顧とと共に、もより良い足区を目指して頑張ってまいります。今後とも、皆様からのご指摘ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

足立区議会議員 くじらい 実

ホールにて行われた、足立区ゆかりの選手達の壮行会の様子が広れられました。まだまだ盛大な拍手で盛り上がるところ、ハンドサイクロンの応援とともに、ご参加いただいました。

ご参加の皆様はこういう場を初めて実感しましたでしょうか。それぞれの立場になって考え、共生社会を作っていく事はこれからの政治に求められる大事な要素の一つだと強く思った次第です。

現在、着々と進んでいる竹ノ塚駅周辺のまちづくりは、そういった共生社会を含む多角的な物の見方で進められていくべきです。

様々なヒヤリングをする中で、「町を良くするために協力したいが、きっかけがない、どうしたら良いのかわからない」という声が多く、異文化交流したい」という声も多く、いきなりやってみる」のではなく、具体的に竹ノ塚エリアデザイン計画の状況はどうなっているのか？

—区長—最終的な計画が出ているのは、やはりUR団地の再整備の計画が示されて、どこにどのくらいの規模の余剰地が創出されるのか明らかになった時点で、どのようなものが誘致できるか、今の段階でそれを示せないとの話を頂いている。できる限り早く、予定であっても、そうした計画を示して頂けるようにURには引き続き要望していきます。

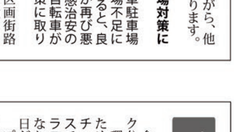
◆まちづくりにおける各所管の連携について

最終的にまちづくりは色々な要素が絡み、住んでいる方々、来ていただく方々が喜んで頂けるまちづくりをしないといけない。都市建設部のハード部分とSDGs推進課のソフト部分両面の融合が必要だが、各所管の連携はどうなっての思うか、減額補正した契約差金や不用額を有効に活用すべきだと思うがどうか。

—区長—その差金の問題について監査からもご指摘いただいており、今年の4月度の新しい予算を積み上げる中で、更に精査をしてまいります。

令和6年度の決算については、令和6年度の決算は一二五億円の黒字だった。そんな中で、今初予算の中から減額になった、いわゆる減額補正があったかと思うが、減額補正した契約差金や不用額を有効に活用すべきだと思うがどうか。

—区長—SDGs関係しているぐるぐる博in竹の塚、そういったところにハードの部分も一緒にビルトインしてるっていう、様々な情報を取ったり、社会実験をそのイベントと併せて行ったりと庁内でも顔の見える関係、方向性を共有化していきたいと思います。



◆竹ノ塚駅周辺の駐輪場対策について

今後、竹の塚東自転車駐車場の閉鎖に伴い、駐輪場不足によって放置自転車が増えると、良ってる体感治安が再び悪化する可能性もある。体感治安の増しに放置自転車が増えないよう駐輪場対策に取り組むべきだがどうか。

—交通対策担当部長—区画街路第14号線を整備している横に区道があります。そうしたところを活用しながら移転させることも考えています。全体としてはこれ、従来の計画に取り組んでまいります。

◆旧竹の塚保健センター跡地利用について

竹ノ塚駅西口の旧竹の塚保健センター跡地は現在更地になっている。区として今後どのように活用する考えなのか？

—資産管理課長—将来、南側に補助第261号線の都市計画道路が通る予定であり、竹の塚エリアの賑わいの拠点として活用が見込まれると考える。令和8年度からは暫定利用を、隣接する前沼公園との連携も含めて考えていきたいと思います。

◆夜間緊急時のAED使用について

区内施設設置のAEDで20時以降に使用できるものを把握していないとの事だが、夜間に緊急事態が発生した場合は、どう対応すべきか？例えば、品川区は非常ボタンを設置するよう協定をAEDを設置するよう協定を締結しているが、足立区でそういった働きかけはできないか？

—危機管理課長—コンビニエンスストア等への設置につきまして、設置状況を把握できない事もありますが、どのようなことができるか働きかけをしながら、他区の事例も検討してまいります。

竹ノ塚駅高架下公共利用用地について

竹ノ塚駅高架下の東武スアル北側の公共利用土地について、令和8年4月から7月の期間予定で、「あややンターズ」という共生社会を含む多角的な物の見方で活動されている、ハンドサイクロンの活動拠点づくりを検討してまいります。

様々なヒヤリングをする中で、「町を良くするために協力したいが、きっかけがない、どうしたら良いのかわからない」という声が多く、異文化交流したい」という声も多く、いきなりやってみる」のではなく、具体的に竹ノ塚エリアデザイン計画の状況はどうなっているのか？

—区長—最終的な計画が出ているのは、やはりUR団地の再整備の計画が示されて、どこにどのくらいの規模の余剰地が創出されるのか明らかになった時点で、どのようなものが誘致できるか、今の段階でそれを示せないとの話を頂いている。できる限り早く、予定であっても、そうした計画を示して頂けるようにURには引き続き要望していきます。

◆旧竹の塚保健センター跡地利用について

竹ノ塚駅西口の旧竹の塚保健センター跡地は現在更地になっている。区として今後どのように活用する考えなのか？

—資産管理課長—将来、南側に補助第261号線の都市計画道路が通る予定であり、竹の塚エリアの賑わいの拠点として活用が見込まれると考える。令和8年度からは暫定利用を、隣接する前沼公園との連携も含めて考えていきたいと思います。

◆前沼交差点について

赤山街道と補助第261号線の交差する予定の前沼交差点について、現在の計画は周辺に住んでいる方からすると生活様式が変わってしまう大きな問題である。区としても地域住民の方のご意見として東京都に伝えるべきだがどうか？

—副区長—東京都の局長が地域視察をした時に、改善に向けて何とかできないかという申し入れをしました。警察庁の方と東京都の方が何とか協議を進めていくということで、区としても少しでも改善できるように申し入れをしているところです。

竹ノ塚駅西口駅前広場における公衆喫煙所の設置について

竹ノ塚駅西口駅前広場において、公衆喫煙所の整備を予定しています。

■整備時期…令和7年度中（一般開放予定…令和8年3月中旬）

■公衆喫煙所の概要（予定）
①設置予定箇所…竹ノ塚駅西口広場内
②喫煙所の種類…加熱式たばこ専用（パーテーション式）定員8名
③面積…約12㎡

紙たばこは従来通り、東口の喫煙所をご利用下さい。

4月からプラスチック分別回収が始まります

令和8年4月から、プラスチック分別回収が開始されます。

環境問題や資源の有効活用のため、プラマークのついたプラスチック容器や包装、すべてプラスチックで できている製品はプラスチック収集日に出すようになります。そのため収集回数と曜日が変わります。プラスチック収集日に出せないものは、

—汚れが落ちないもの—ゴミ

—金属を含むもの—材料の割合に応じて、燃やすゴミ、燃やさないゴミ

—一辺の長さが30㎝を超えるもの—辺の長さが30㎝を超えるもの

—危険物や処理が困難なもの—区では収集不可（購入店や製造メーカー等に問い合わせ下さい）

これに伴い、燃やすゴミ、燃やさないゴミ、資源の収集曜日が変更になります。

令和8年3月まで週3回だった燃やすゴミ収集日が週2回に、プラスチック収集日が週1回新たに加わります。詳しくはHP・QRコードからご確認下さい。

■食品などの容器や包装は、残り水で軽くすすぐか、汚れをふき取る。

▶きれいな（プラスチック製の容器や包装）
▶プラスチックだけでできているもの

「中身の見えるゴミ袋」にまとめて、お出しください。

プラスチックを出す前に 4つのポイント

1 水ですすいでも汚れが落ちない容器など（例）調味料の容器など → 燃やすゴミ
2 金属を含むもの（例）洗面ボウル・ボウル・カミソリなど → 燃やすゴミ / 燃やさないゴミ ※材質の割合に応じて、お出しください。
3 一辺の長さが 30cm を超えるもの（例）衣装ケース・ボウル・容器（ポリタンク）など → 粗大ごみ
4 危険物や処理することが困難なもの（例）モバイルバッテリー・ヤカイモなど → 区では収集できません。※購入店や製造メーカーに お問い合わせください。

竹の塚東自転車駐車場の閉鎖に伴う代替駐輪場の整備について

竹の塚東自転車駐車場A棟B棟は、東京都が施行を予定している都市計画道路補助第261号線の区画内に設置されており、事業の進捗に合わせ令和10年度の閉鎖および解体が必要となります。

閉鎖に先立ち代替駐輪場の整備が進められます。

■所在地…西竹の塚2丁目7番地先（左図矢印付近）

■スケジュール（令和10年度予定）
①竹の塚東自転車駐車場A棟B棟利用者の移行
②代替自転車駐輪場の運営開始
③竹の塚東自転車駐車場A棟B棟解体

※代替駐輪場の整備は、既存区有地のみでは収容台数に不足が生じる為、今後区有地取得に向けた補償内容等の調査を行い、地権者と早急に交渉を進める。

自転車の交通反則通告制度（青切符）の導入

令和8年4月から、自転車に対する交通反則通告制度が適用になります。つまり、「青切符」による反則金制度が始まります。

取り締まりの対象となる年齢は16歳以上。違反となる行為は、「イヤホン使用・無灯火（反則金五千円）」「車道の右側通行・信号無視（反則金六千円）」「携帯電話の使用等・保持（反則金一万二千円）」など、全113種類です。

また、「酒酔い運転」「妨害運転」など、特に悪質な違反行為はこれまで同様「赤切符」が交付されます。赤切符が交付され、刑事罰として処理されることになります。前科前歴が残ることになります。

詳しくは警視庁ホームページでご確認ください。

日暮里・舎人ライナー混雑緩和に向けた実証実験について

足立区と東京都交通局は、日暮里・舎人ライナーの更なる混雑緩和に向けた実証実験として、朝ラッシュ時間帯において直行バスを運行しています。

■実証実験期間…令和7年12月22日から令和8年3月27日の平日

■利用者証申込方法と乗車予約…詳しくは、専用の「利用者証」が必要です。

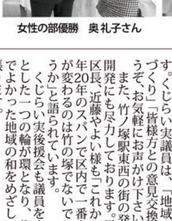
■利用者証申込方法と乗車予約…専用のLINEアカウント（平日9～17時）0570-012323

第13回伊興ブレンドリー杯ビーチボールバレー大会

令和7年12月21日(日)、伊興小学校体育館にて、第13回伊興ブレンドリー杯ビーチボールバレー大会が開催されました。35歳以上混合、55歳以上混合、60歳以上女子シニアの3クラスに、各8チームが参加しました。

伊興町自連の加入促進事業町会長自ら特設窓口で声かけ

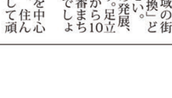
令和7年11月27日、東伊興住民センターにて、特設窓口「会長に訊け！」が開設されました。この企画は、町会・自治会長の素顔や町会・自治会の取り組みを紹介した「伊興町自連NEWS」発行に続き、伊興町自連が展開する、町会・自治会加入促進事業の第二弾。今回は、町会・自治会の身近に感じていただけるように、伊興北根町会の河内勝利会長が来場者に声をかけました。今後も同事業をはじめ様々な企画を継続していくとのことです。



第22回くじら杯ゴルフ大会

令和7年11月19日水、鷹ゴルフ倶楽部において、46名が参加し第22回くじら杯ゴルフ大会が開催されました。

☆優勝…佐藤靖さん
☆準優勝…蓮沼勝司さん
☆3位…林貞成さん
☆女性の部 優勝…奥礼子さん



女性の部優勝 奥礼子さん　優勝 佐藤 靖さん

地域密着型メディア「たけトピ」

足立区竹の塚エリアに特化した地域密着サイト「毎週金曜日に竹の塚の最新情報がUPされます」「竹の塚の明日の暮らしが楽しくなる」情報を生活者視点で発信しています。

たけトピ

行事予定

くじらい実後援会 会長 羅城 大昭

Instagram ホームページ facebook くじらい実 検索

こちらでもくじらいの情報を発信しています。

□くじら芸能フェスティバル
令和8年5月16日(土)
会場：竹の塚センター4階

ご挨拶

令和八年、明けましておめでとうございます。冬来たりぬれば、春遠からず。子ども達には、お正月は初詣で、なにか心が広くなり、気持ちは新年玉。なにかをおもい下さいますよう、お祈り申しあげます。

さて、暮からお正月、テレビの画面には、数日おきに南海地震速報。その後、日本の東西に地震速報。その後、日本の東西に地震速報。そして、南海トラフ地震の発生の率が、ここ数年、各地の発生の率が、そして、南海トラフ地震の揺れと津波も報道されています。

震災・防災・備蓄 さいかい

足立区では、くじらい実議員の防災備蓄の賞問に、「くじらい実議員から2日、そして3日分となり、「我々に感謝する。」とおっしゃいました。

ありがとうございます。くじらい実議員は、「地域の街づくりに、ご理解ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。」とのご挨拶をされました。

ご理解ご協力を賜り、心よりお礼申し上げ